

掛川茶



掛川市は、お茶の生育に適した温暖な気候と適度な雨量、豊かな自然環境に恵まれた、国内屈指の茶生産地です。日差しをたつぶ自然環境に恵まれた、国内屈指の茶生産地です。日差しをたつぶり浴びた掛川産の茶葉は、葉肉が厚く、カテキンを多く含みます。り浴びた掛川産の茶葉は、葉肉が厚く、カテキンを多く含みます。この特性にあった製法で作られたお茶が、特産の「深蒸し茶」で

り。 掛川茶は、生産者の荒茶の出来栄えを競う全国茶品評会深蒸し煎茶の部で、全国最多の産地賞を、また茶商社の仕上げ技術を競う 茶の部で、全国最多の産地賞を、また茶商社の仕上げ技術を競う 品評会でも最高位の賞を受賞しています、掛川茶を支える生産者 品評会でも最高位の賞を受賞しています、掛川茶を支える生産者 と茶商社の卓越した技術によって味と香りが引き出され、全国でそ の品質の高さが評価をされています。

権利者 :掛川茶商協同組合 掛川市農業協同組合 遠州夢咲農業協同組合 指定商品:掛川市並びに掛川市に隣接する合併前の旧金谷町、旧菊川町、旧小笠町、旧浜岡町、旧袋井市、 旧浅羽町及び森町の範囲において生産される、気候、土質、地形、栽培管理、製造方法等が同様な荒茶を100% 原料として仕上げ加工した茶(ただし、掛川市内の荒茶工場で生産される荒茶原料を75%以上とする茶に限る)。